

看護学部／看護学科	職名	講師	氏名	梶原 由紀子
-----------	----	----	----	--------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

これまで看護師として、重心障害児（者）病棟、消化器内科・小児科、大学保健室で勤務し、高等学校で養護助教諭を経験してきました。子どもたちが心身共に健康で安全に学校生活を送ることができ、発達段階に応じた自己管理能力を身に付けるための支援として、また、現場の養護教諭先生方を支援するために研究に取り組む所存です。

### 【養護教諭の危機対応力向上や協働力の促進に関する研修プログラム開発】

養護教諭の危機管理力の研修開発に関して取り組んでいます。昨今、重度の障害がありつとも医療施設ではなく地域で暮らす子供が増えているとともに、地域の学校に通学する子供たちも増加しています。また、学校においては、子供たちの安全安心のために緊急時には専門的な対応が求められ、保健管理の中核を担う養護教諭の役割も大きいと考えます。さらに、感染症対策等の学校保健に関する組織活動の推進を考える上では、養護教諭と教職員との情報共有が必須となる一方で、内部組織だけでなく外部組織や保護者との連携も欠かせず、養護教諭がコーディネートを担うこともあり協働する力が不可欠であると考えています。このような点を踏まえ、現在、養護教諭の危機対応力向上や協働力の促進に関する研修プログラム開発に関する研究を行っています。

### 【特別支援学校養護教諭の特定行為におけるリスク認識に関する研究】

制度の改正に伴い教員を含む介護職員等が限定された特定行為を実施できるようになり、特別支援学校では、看護師と連携しながら教員が医療的ケアを実施しています。このような特別支援学校の養護教諭における特定行為に関する専門的な対応や事故やリスクに関する現状について調査研究を実施しました。

## 2. 研究業績

### ① 最近の著書・論文

<著書>

- ・ 松浦賢長、原田直樹、榊原秀也、渡辺多恵子、梶原由紀子（他 62 名）（2021）；思春期学 基本用語集、学校保健に関する用語【医療的ケア、学校環境衛生、学校保健、学校保健安全法、健康観察、健康診断、健康相談、保健室、保健指導】について担当、講談社。
- ・ 衛藤隆、松浦賢長、近藤洋子、原田直樹、梶原由紀子他（26 名）（2020）；1980 年から 10 年ごとの幼児健康度調査の結果と分析 子供の保健 小児保健に携わるすべての人に食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、喘息 解説 p53, コラム p41, p54, p56, ジアース教育新社。
- ・ 永光信一郎、坂下和美、作田亮一、松浦賢長、原田直樹、梶原由紀子（他 9 名）（2020）；ティーンズ検診 思春期のこどもへの健康指導マニュアル、リスク因子 33 p 33, 久留米大学。

<論文>

- ・ 梶原由紀子、原田直樹、田原千晶、松浦賢長（2022）. 養護教諭の危機対応に関する研修についての調査研究、福岡県立大学看護学部研究紀要、第 19 巻 57-68.

- ・ 原田直樹、梶原由紀子、田原千晶、増満誠、松浦賢長（2022）.元不登校児童生徒その保護者の不登校をめぐる意識差と家族機能についての研究、福岡県立大学看護学部研究紀要、第19巻1-12.

## ②その他最近の業績

## ③過去の主要業績

- ・ 梶原由紀子（2019）.科研（若手 B）「インクルーシブ教育における養護教諭の危機対応力向上に関する短期研修プログラム開発」研究成果報告書，1-67.
- ・ 松浦賢長，笠井直美，渡辺多恵子編者(2017)；保健の実践科学シリーズ 学校看護学，第12章 感染症対策 I 93-97，第13章 感染症対策 98-103，第15章 救急処置 112-118，第26章 特別支援教育・医療的ケア 187-192，講談社サイエンティフィク.
- ・ 松浦賢長，笠井直美，渡辺多恵子編者(2015)；保健の実践科学シリーズ 学校看護学，第12章 感染症対策 I 93-97，第13章 感染症対策 98-103，第15章 救急処置 112-118，第26章 特別支援教育・医療的ケア 187-192，講談社サイエンティフィク.

## 3. 外部研究資金

（科研基盤研究 C：22K10962）2022 年度～2024 年度 養護教諭の協働力を促進するための研修プログラム開発 1,560 千円

## 4. 受賞

## 5. 所属学会

日本思春期学会（理事）、日本保健福祉学会（幹事）、日本学校保健学会、日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本公衆衛生学会、日本LD学会、日本学校救急看護学会、日本災害看護学会、日本健康運動学会、九州学校保健学会、九州思春期研究会（理事）

## 6. 担当授業科目

不登校・ひきこもり援助論・2 単位・1 年・前期，教育と社会・地域・1 単位・1 年・前期，子ども学習支援論・1 単位・1 年・後期，公衆衛生学・2 単位・1 年・後期，保健統計学・2 単位・2 年・前期，暮らしと保健福祉・看護・2 単位・2 年・後期，養護概説・2 単位・2 年・後期，教育方法論・1 単位・看護 2 年・後期，健康科学・2 単位・2 年・後期，学校保健学・1 単位・3 年・前期，健康教育論，2 単位・3 年・前期，性教育学・2 単位・看護 3 年／人社 3 年・前期，専門看護学ゼミ・2 単位・3 年・通年，養護実習事前事後指導・1 単位・4 年・前期，養護実習・4 単位・4 年・前期，教職実践演習（養護教諭）・2 単位・4 年・後期，統合実習・2 単位・4 年・通年，卒業研究・2 単位・4 年・通年，

## 7. 社会貢献活動

- ・日本思春期学会，理事
- ・九州思春期研究会，理事
- ・福岡県教育員会 筑豊地区教育相談ネットワーク会議，委員
- ・福岡県立西田川高等学校関係者評価委員・学校運営協議会委員
- ・英彦山体験プロジェクト実行委員会，委員
- ・子育て支援活動：久留米市・田川市・香春町
- ・学生防犯サークルオリオンズ（コーディネーター）

## 8. 学外講義・講演

- ・嘉麻市立山田中学校規範意識講演会講師 R5.10月
- ・不登児童生徒社会的自立支援事業 社会的自立支援コーディネーター研修講師 R6.2月
- ・不登児童生徒社会的自立支援事業 不登校情報分析コーディネーター研修講師 R6.2月

## 9. 附属研究所の活動等

- ・不登校・ひきこもりサポートセンター教員スタッフ